

長崎県立大学佐世保校生協 サポートセンター3,4年生ロープレ

取り組み概要

日時：2024年11/23,12/7

場所：食堂1,2階

参加者数：

11/23…3年以上23人 / 1,2年56人

12/7…3年以上17人 / 1,2年42人

● 背景や概要：12月からのサポートセンターに向けて1,2年生主体で研修や平日ロープレ等を行ってきた。本番前の最終確認として、新入生・保護者役の組織部OBOGに対して、本番同様のロールプレイングを行う。



[新学期]

新入生のために世代を超えた繋がりを

POINT.1

初日からよりよい形で



毎年、合格前に保護者向けに行う保護者説明会と、合格後の新入生と保護者の方向けに行う新入生サポートセンターと入学準備説明会の内容は、現役世代の**1,2年生を中心に作成**している。そして、それらを3,4年ロープレという実践に近い場で試してみることで、問題点や改善案を全体目線、サポーター目線、新入生目線の**3視点**から洗い出すことができる。この試行により、**サポートセンター初日からベストなサポート**を行うことができる。

POINT.2

学びのサイクル

3,4年ロープレでは、会場も当日仕様で設営し、来場から帰宅までをストップなしで本番同様に提案を行う。新入生や保護者役で参加するのは、**大学3,4年生～社会人の組織部OBOG**。1,2年生はあまり関わりがないため、より本番に近い緊張感で取り組むことができる。また、フィードバックの際にはOBOGの体験談や意識していたことを後輩に伝えていくため、様々な事例を知ることができる**学びのサイクル**が生まれている。執行代も引退した世代も関係なく、全員で新学期に向けて取り組むことで、**どんな新入生に対しても丁寧なサポート**を行うことができる。



POINT.3

学生と職員の共有と確認の場



3,4年ロープレの開催日には、実際にサポートセンターで学生の手助けをしてくださる**職員の皆さん**も来てくださる。事前に共有しておいた今年の体制に実際に入っていたら、学生との連携部分や職員さんとの共有事項に対する**当日のイメージの共通理解**を持っていただく。加えて、改善すべき部分や+aの加えるべき部分などを職員さんからフィードバックをいただくことで、当日より**円滑に連携体制**をとることができる。

